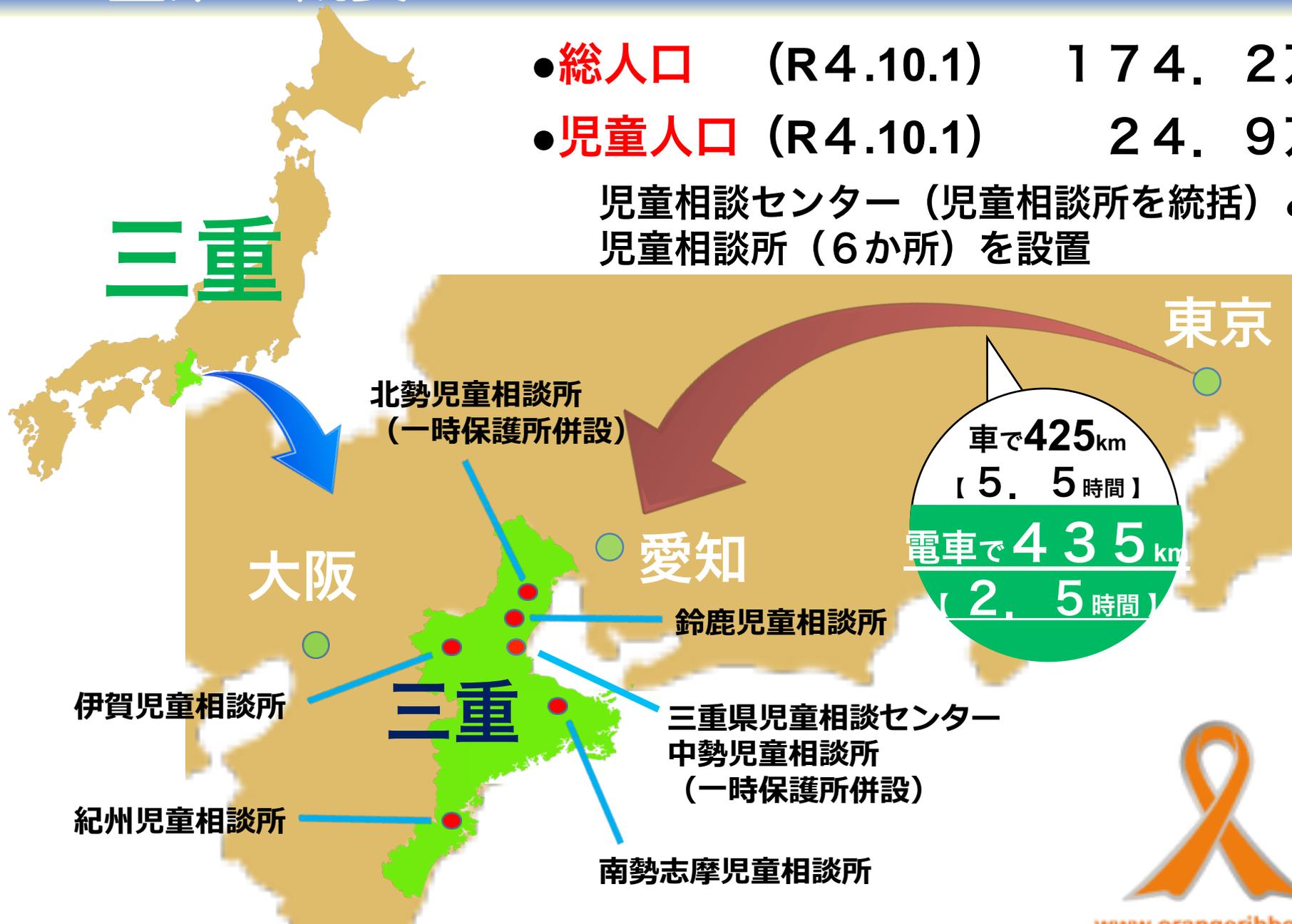


# 三重県の概要

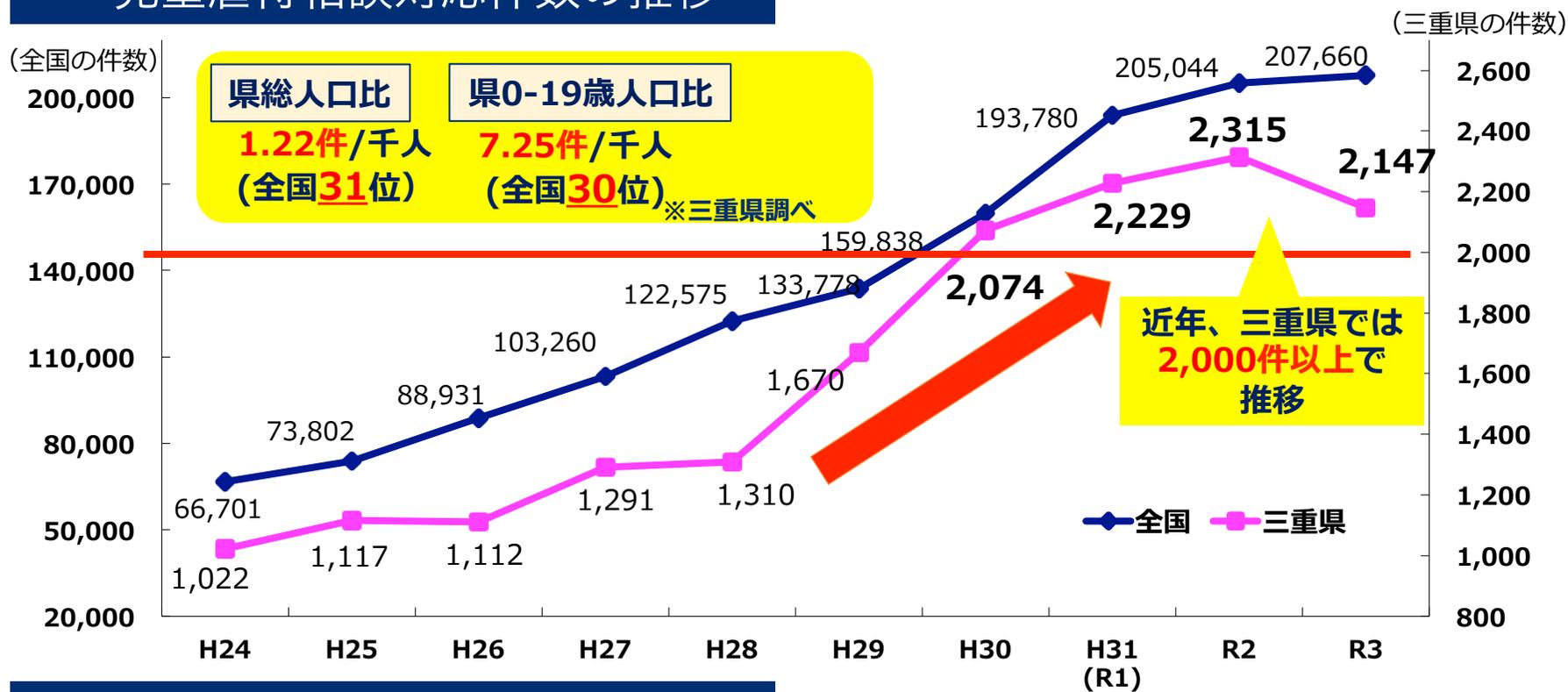
- **総人口** (R4.10.1) 174.2万人
- **児童人口** (R4.10.1) 24.9万人

児童相談センター（児童相談所を統括）と  
児童相談所（6か所）を設置



# 三重県における児童虐待相談対応件数の推移

## 児童虐待相談対応件数の推移



## 児童虐待相談の経路 (令和3年)

経路 件数	県の機関	市町の機関	児施 童設 福祉等	警 察 等	保医 健療 機所 関	学 校 等	里 親	児 童 委 員	家 族		親 戚	近 隣 ・ 知 人	児 童 本 人	そ の 他	計
									虐 待 者	虐 以 待 者 外					
相談件数	89	596	61	647	58	184	1	2	37	94	28	302	26	22	2,147
構成比(%)	4.1	27.8	2.8	30.1	2.7	8.6	0.0	0.1	1.7	4.4	1.3	14.1	1.2	1.0	100.0

# 三重県における児童虐待対応力の強化に向けた取組

虐待による死亡事例（平成24年度）

## 桑名事例（8月）

措置中の乳児院から一時帰宅していた生後5か月の男児を  
**母親が炎天下の車内に放置**し死亡

## 四日市事例（10月）

母親が本児に暴行したとの通報が警察にあり、児相が家庭訪問等を行っていた中で、**母親が生後10か月の女児の頭部を殴打**し死亡

立て続けに  
発生！

## 死亡事例を検証し、課題解決に向けた対応を整理

三重県方針（虐待対応ポリシー）を策定（平成25年）

- ① **子どもの安全を最優先**
- ② **疑わしきは（子どもを）保護**
- ③ **虐待の加害者が誰かにはこだわらない**

三重県版リスクアセスメントツールを開発（平成26年度運用開始）

職員の経験に係らず迅速な対応が可能となるよう作成

- **的確な危険度査定**
- **一時保護の基準や対応の標準化**

三重県版リスクアセスメントシート（一部抜粋）

緊急出動を検討する6項目

○子どもの安全が確定できない

一時保護を検討する15項目

○傷・痣が首から上・腹部にある

## AI技術を導入してこれまでの知見を活用

## AIを活用した児童虐待対応支援システムの導入

全国初！

リスクアセスメントツールを活用したことにより、  
**約6,000件のデータが蓄積**され、**再発率との関係**や**一時保護の効果**等を分析

### 再発率との関係

- 過去に児童相談所に通告されていた記録がある ⇒ **2.55倍**
- 首から上の傷あざ・腹部の打撲痕 ⇒ **1.23倍**

### 一時保護の効果

- ・ 一時保護によって虐待再通告率が**3分の1低減**
- 保護なし 18%** ↔ **保護あり 12%**



AiCAN

▶ **実証実験を経て、令和2年7月から県内の全児童相談所にシステムを導入**

# AIを活用した児童虐待対応支援システム (AiCAN) について

The screenshot displays the 'シミュレーション&リコメンド' (Simulation & Recommendation) tab of the AiCAN system. The interface includes a sidebar with navigation options like 'ホーム', '登録', '統計', 'リスト', '共有', 'PDF', '設定', and 'FAQ'. The main content area shows a '再発率 (%)' (Recurrence Rate) of 70% with a warning icon, a '過去の保護率' (Past Protection Rate) of 70%, and a '365日' (365 days) period. A radar chart is used to visualize the recurrence rate. Below this, a section titled '再発率?' (Recurrence Rate?) lists reasons for high recurrence: '児童の安全が確認されたから' (Child's safety confirmed), '虐待の程度が軽度だから' (Mild abuse), and 'リスク低減の見込みがあるから' (Risk reduction expected). The interface also features buttons for '非該当' (Not applicable), 'リミットルール付き在宅' (Home with limit rules), and '一時保護' (Temporary protection). A 'システム利用の流れ' (System Usage Flow) diagram shows three steps: 1. Inputting family information, 2. AI simulation based on past records, and 3. Instant data display for judgment. An inset image shows a mobile app interface for recording injuries, with a yellow banner stating '傷の部位、内容の迅速な情報共有が可能' (Rapid information sharing of injury location and content is possible).

基本情報   リスクアセス&記録   画像   シミュレーション&リコメンド   関係機関   手帳   負担金

これまでの対応から一時保護すべき確率は

70%

過去の保護率 ?

365日

再発率 (%)

再発率 ?

再発度が高い理由

- ・「児童の安全が確認されたから」に該当しないため
- ・「虐待の程度が軽度だから」に該当しないため
- ・「リスク低減の見込みがあるから」に該当しないため

非該当   リミットルール付き在宅   一時保護

対応日数   要対応度 (%)

システム利用の流れ

- 1 子どもや保護者など家庭の情報を入力
- 2 過去の対応記録に基づきAIがシミュレーション
- 3 判断に必要な情報が瞬時にデータで示される

過去の類似ケース ?

市町村・警察通告が多い。24みられるパターンです。

主担当者様のケース

山田 太郎

おとこの子 / 5歳 / 京都市在住

H29年 身体的虐待  
意思決定：一時保護

傷の部位、内容の迅速な情報共有が可能

# 三重県における警察との連携強化に向けた取組

- **児童相談センターに現職の警察官（1名）を配置（常勤）**  
⇒警察本部や各警察署との連絡調整、各児相に助言・支援を実施
- **警察学校内にある模擬家屋を使用した合同立入訓練**を開催
- **「4者（県、警察、市長会、町村会）による連携強化に関する協定」締結**  
⇒全ての市町要保護児童対策地域協議会（実務者会議）へ警察参加
- **児相のデータベース端末を県警本部に設置**  
⇒すべての児童虐待ケースについて最新の情報を共有

三重県オリジナル



【合同立入訓練の様子】

## 要保護児童対策地域協議会

多機関が連携することで

①早期発見

②早期対応

③情報共有



へ！

# 児童虐待を取り巻く課題

## 県が抱える課題

### ① 児童福祉司の

#### 人材確保・育成が急務

児童福祉司74人中 3年未満40人 (54%)  
5年未満50人

(68%)

### ② ライフステージごと

(妊娠・出産～子育て)における  
切れ目のない支援が必要

### ③ 複合化する課題 (虐待・貧困・

ヤングケアラーなど) への対応

生活困窮家庭 30.6%

ひとり親家庭 40.5%

【三重県ヤングケアラー実態調査結果】

## 今後の取組の方向性

### ① 人材の確保・育成 (量と質の確保)

⇒ AIを活用した

児童虐待相談対応支援システム

(AiCAN)

### ② 市町こども家庭センターの 設置促進

### ③ 子ども・家庭への包括的な支援

⇒ ヤングケアラー・コーディネーターの配置

家事援助サービス補助 等6

# 新たな夢の実現に向けて

～未来を担う子どもたちを守り育てる

(R5予  
算) 98.6億円 (対前年  
+22%)

▶ R5 予算において「みえ子どもまるごと支援パッケージ」を公表

(2023. 2. 1  
3)

## 県児童福祉施設の

## 計画的な整

1

- 老備化した子ども施設を計画的に改修・更新
- ・ R5年度-国児学園寮舎 (築54年経過) 建替に向け設計に着手
  - ※三重県唯一の児童自立支援施設
- ・ R6年度-北勢児相 (築35年経過) の改修に向け着手 (予定)



## 子ども・子育て応援 総合補助金を創設

- 市町の創意工夫による  
子育て支援を県が後押し

(R5予  
算) 約3億円

# ぜひ三重県にお越しく下さい

- リアス式海岸など **美しい自然**、  
伊勢神宮をはじめとした **豊かな歴史・文化**
- 松阪牛、伊勢海老など美しい風土に育まれた **豊かな食**

